

自家歯牙移植

自家歯牙移植とは、親知らずや必要がなくなった歯を用いて必要とされる場所に入れる方法です。CT撮影を行い診査・診断の結果、歯の大きさによっては、できない場合もあります。



自家歯牙移植 & IMPLANT (インプラント)

IMPLANT (インプラント)

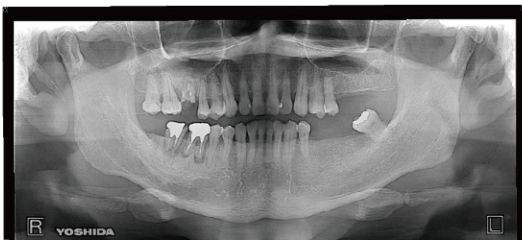
当院のインプラントは、カムログインプラントを使用しています。
カムログインプラントとは、先進医療国ドイツで国内トップシェアであり世界どの国でもTOP5に入る信頼性の優れたインプラントです。
当院の院長は、カムログインプラントインストラクターとして講師を行ってます。
お気軽にご相談下さい。

◆ドイツ アルタデント社「カムログインプラント」
URL: <http://www.alta-dent.com>

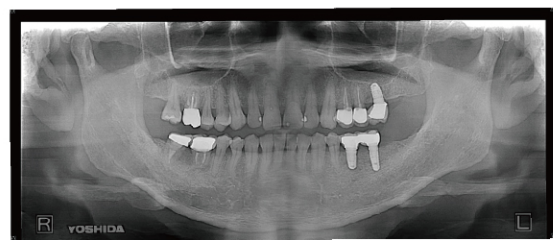


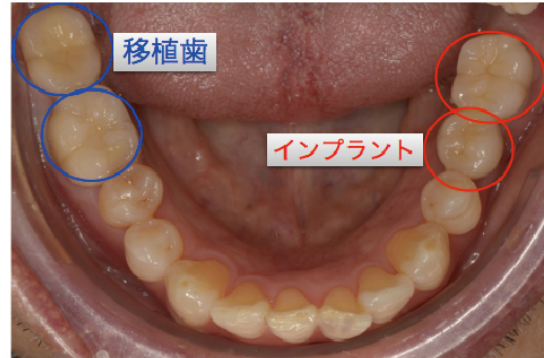
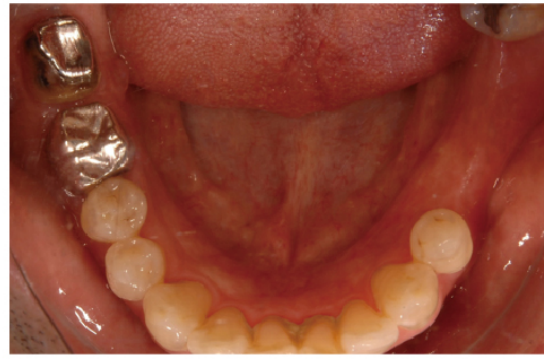
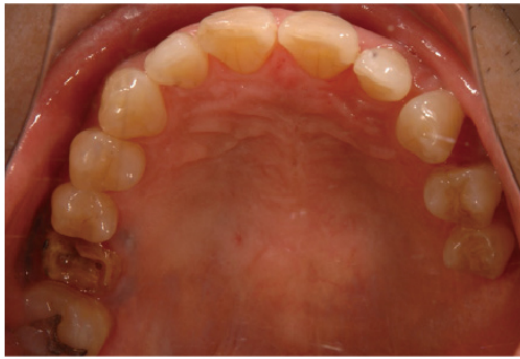
インプラント・自家歯牙移植

術前



術後





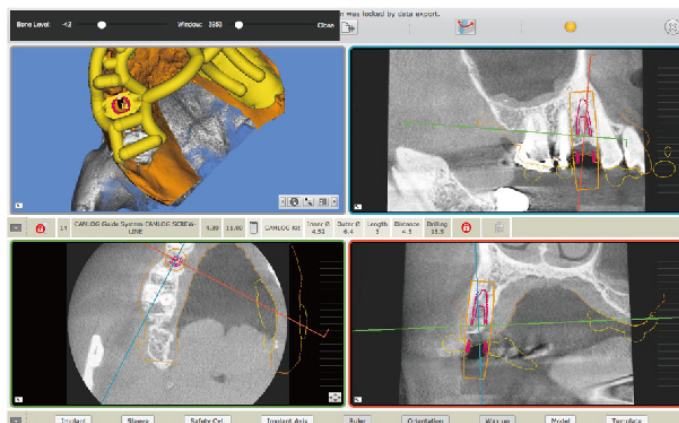
右下の奥歯が歯が割れていたため残念ながら保存不可のため抜歯を行いました。奥歯がなくなると噛めなくなるので、通常は入れ歯を作ったりインプラント等の処置が必要となります。

この患者さんは、幸い噛み合わせに必要な親知らずがありました。そこで右下は親知らずの移植を行いました。(右上の奥の親知らず及び左下の親知らずを抜いた場所に2本移植を行った。)

左下、左上の歯がない場所はインプラント治療を行いました。

自家歯牙移植とインプラントを用いてしっかりと噛めるようになったと同時に安定した噛み合わせを手に入れ、なんでも噛めるようになりました。

当院のインプラントシステムは診査・診断を行い、的確な埋入ポジションを得るためにSMOP(インプラントサージカルガイドシステム)を取り入れております。



FGG

インプラント及び天然歯の長期予後を得るために歯肉の移植を行っています。
歯肉が少ないところは、いずれ歯茎が下がりインプラント及び
天然歯の清掃性が落ち感染するリスクが高くなるので歯肉の移植を行い
ボリュームを増やすことにより長期安定を目指しています。

